

YES 通信

〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2013年6月号

成功はスキルではなく何を知らなかったか？

才能だと思っていることが案外スキルだったりします

私はサラリーマン時代コミュニケーションにコンプレックスを抱いていました。それは何故かと言うと、「コミュニケーションの上手い上司のもとでは部下は生き生きと仕事をしていたからです。そして、私もあんな組織を作りたいと思っていました。

しかし、当時の私は自分には才能がないとあきらめていました。「コミュニケーションは才能だと思っていたのです。

しかし、人事部長になって人材育成の仕事に関わるようになって転職が訪れました。大手のコンサルタント会社が持ってきた企画書に「コミュニケーションスキル」と書いてあったのです。私は、それを見て「スキルってこういうことは学べるんですか？」という質問をしたのです。

すると「はい、今では大手の企業

ではコーチングを人材育成に導入していますよ」と言う言葉が返ってきたのです。それからコミュニケーションの勉強が私のライフワークになっていきます。

実際、勉強してみるとコミュニケーションが苦手だった私も少しずつですがコミュニケーションをとるのが得意になってきました。まさにコミュニケーションはスキルなのだと実感できるようになってきたのです。

しかし今回、また新しい発見がありました。なんと「成功はスキルである！」ということです

アメリカ大統領をはじめマザーテレサのコーチも務めた、世界一のコーチと言われるアンソニーロビンスの弟子であるマイケルボルダックの「達成の技術」と言う本に成功はスキルだ！と書いてありました。書いてある内容を見る限り本当に目標達成のプロセスが具体的に

書いてあり、目から鱗の内容だったので、今年度はこのスキルをマスターするために投資をしています。

この度、「YES通信」を発刊したのは、今迄学んだ事や、今後学んだ内容をみなさんにもシェアしたいと考えたからです

私も学んでいるだけで、まだまだ実践できるレベルではありませんが、ここで情報発信することによって、自分のものに1日でも早くできるように頑張っていきたいと考えています。そして、少しでも皆様のお役に立てればと考えていますので、応援の程、宜しくお願い致します。



やる気相談室

やる気

やる気の源ってなんだろう？

人は痛みを避け
快楽を得るために
行動します。

タバコに対して
「気持ちが良い」
とか「気分転換に
なる」等の快楽を
連想する人はタバ
コを吸いますが、

「癌になる」「子供に悪影響を
及ぼす」等の痛みを強く連想
するとあっさり禁煙したりし
ます。

要するにタバコからどのよ
うなことを連想するのかわ
次の行動が決まってしまうの
です。ちなみに連想の質は人
生の質であるとも言います。
先日の懇親会では生徒たち
に「合格したらどんな良いこ

とがあるのか？」と「不合格
になったらどんな悪い事があ
るのか？」を模造紙に書いて
もらって発表してもらいまし
た。受験の快楽と痛みを連想
して欲しかったのです。

快楽は「携帯を買ってもら
える」「親孝行」「リア充にな
れる」痛みは「引きこもりに
なる」「志望校の制服を見る度
に落ち込む」などが上がりま
した。

頑張れる人は想像力が豊か
です。一流の野球選手は野球
が上達することにどのような
快楽を連想しているのでしょ
うか？恐らく我々が想像出来
ないほど快楽を連想し、上達
しないことに凄まじい痛みを
連想していることでしょう。
じゃあどのようしたら

我々のような凡人がそのよう
な想像力が身につくのでしょ
うか？答えはズバリ！想像を
繰り返すしかありません（涙）
繰り返すことによって想像力
が高まってくるのです。しか
し、一人ではなかなか難しい
ですよ。だから親であるみ
なさんや我々のような人材育
成に携わる人々が質問をしな
いといけないのです。「合格し
たら何をしたい？」「合格した
らどんな良いことがある？」

「合格したらどんな自分にな
るだろうか？」「このまま勉強
しなかったらどうなると思
う？」等々……
私達が考えるべきことはど
んな質問をしたら子供たちの
考えが膨らむか？なのです。

書籍紹介コーナー

海賊とよばれた男

今回紹介する本は本屋大賞にも輝き、本屋にも平積みされているので、もう読まれた方も多いいとは思いますが、読んでいない方のためにも敢えて紹介させていただきます。私が最も尊敬している経営者「出光佐三」を描いた「海賊と呼ばれた男」上・下巻です。私が出光佐三を知ったのは、「評伝 出光佐三—士魂商才の軌跡」という本を友人から借りて読んだときです。本を読んだ瞬間出光佐三のファンになり、そして日本人の素晴らしさに気がつき、元気が湧いてきました。この本は良い本だったので絶版になっていたのがとても残念だったのですが、この度ベストセラー作家で「永遠の0」の著者でもある百田尚樹氏が、現代の日本人が忘れかけている「勇気」「誇り」「闘志」そして「義」の心を持った男たちを思う存分描いています。のめり込んで読める本ですよ（＾＾）！

